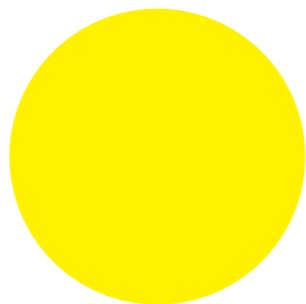
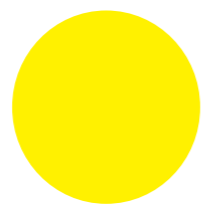
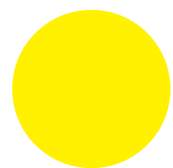
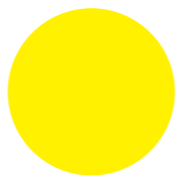
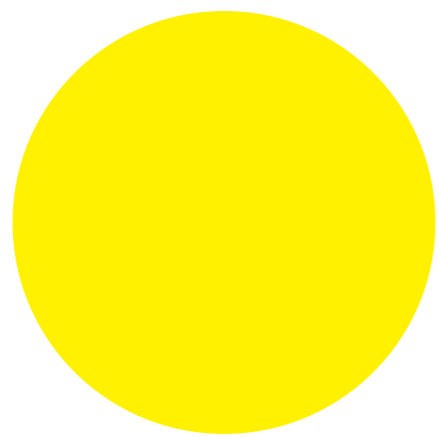


あ



守山市市勢要覧 発行：滋賀県守山市 〒524-8585 滋賀県守山市吉身二丁目5番22号 TEL.077-582-1164 FAX.077-582-0539



も

守山

Moriyama City Guide



水がきれいなホテルのまち

ま



ひとが、まちが元気！  
いいトコヤマモリモリヤマ。  
ずっとずっと  
モリヤマがいいな。

り

# つながり 切り拓く 「守山の新時代」



守山市は、琵琶湖や野洲川の恵みに支えられ、美しい田園風景が広がる自然豊かなまちです。  
また、自然災害が少なく、交通アクセスに優れ、子育てや教育環境が良い、住みやすいまちです。  
優良企業の立地が進み、守山駅前を中心とする中心市街地のにぎわいづくりや、湖岸のポテンシャルを活かした活性化の動きなども進んでいます。

こうした前向きな動きや守山を「伸ばす」施策、市民に「寄り添った」施策の充実により、10年後、20年後を見据え、人・自然・びわ湖、みんなが幸せなサステナブルなまちづくりを進めます。全国のモデルとなるようなまち、守山を市民の皆さまと一緒に作り上げます。

令和5年10月

守山市長 森中高史



ほたるの住む水辺環境を守る活動

市内には小さな川が縦横無尽に流れ、きれいな水環境にしか生息しないゲンジボタルがいます。守山のゲンジボタルは皇室にも献上された歴史があり、発生地として初めて国の天然記念物に指定されましたが、大正から昭和に至る「守山ボタル」の乱獲、さらに生活雑排水や工場排水、農薬の河川流入などにより川の環境が悪化し、絶滅状態となりました。市民、環境団体、企業、学校、市などが一体となり、失われた自然環境を取り戻す取り組みを行い、再びボタルの飛び交う守山が復活しました。その取り組みは次世代へ引き継がれ、活発に活動する子どもたちが育っています。



ボタルの飛び交うまち



地域と企業の共生で守られる「水」



ボタルの幼虫を川へ放す園児たち



ほたるの住む  
水辺環境を守る活動。  
大人から子どもたちに  
バトンは届いた！



守山の「水」を守る認定NPO法人びわこ豊穡の郷

1996年に赤野井湾の水質改善を目指して発足した「赤野井湾流域協議会」は8年後の2004年、「NPO法人びわこ豊穡の郷」となり、さらに10年後の2014年、その活動の公益性が認められ「認定NPO法人びわこ豊穡の郷」となりました。発足から27年、地道な活動の積み重ねは、さまざまな場所で成果を結びつつあります。

「私たちの役割は大きく3つあります。まず当初から取り組んでいる赤野井湾の再生。次に地域との連携。3つめは次世代の育成です」(金崎理事長/写真左)

守山市を流れる8つの河川が流れ込む赤野井湾。水質改善への道のりは長いけれど、複数の団体で構成する「赤野井湾再生プロジェクト」では湖底ごみの除去、外来水生植物(オオバナミズキンバイなど)の除去活動を行っています。「住民の関心を高めるため『豊穡の郷だより』というニュースレターを発行して、活動成果を報告しています」(中事務局長/写真右)

近年活躍が目覚ましいのが「目田レンジャー」です。毎月第3土曜日に目田川の清掃活動をしている子どもたちのグループ。その活動内容をまとめた壁新聞が琵琶湖博物館で開催された「淡海こどもエコクラブ壁新聞・絵日記コンクール」で壁新聞大賞を受賞し、「子どもエコクラブ全国フェスティバル」にも参加しました。目田レンジャーの活躍がほかの子どもたちにも波及し、清掃活動に参加する仲間たちは増える一方、確実に次世代は育ってきています。

「この目田レンジャーの親御さんは30~40代のアクティブな世代。やはり大人の牽引力やリーダーシップは必要ですから、この世代の関心を高めたい。琵琶湖の環境問題を我が事として意識して、ともに考えて行動する、そうした人々の輪を広げていきたいと思っています」(金崎理事長)



「びわこ豊穡の郷」の活動に参加する小学生で結成された「目田レンジャー」。創始メンバーの小学生4名に、環境に関する「思い」を書いていたきました！



# 環境学習都市もりやま

市民（自治連合会）からの提案に基づき、平成29年10月に環境学習都市宣言を制定しました。



温水プール

トレーニングジム

交流・学習コーナー

もりやまエコパークは、新環境センターの建設に伴い、市民に愛され、市民の環境・健康・交流を育む活動拠点として令和3年に整備されました。施設には、温水プール、トレーニングジム、交流・学習コーナー等がある交流拠点施設に加え、バラ園、グラウンド・ゴルフ場、複合遊具のある遊びの広場を整備し、幅広い世代の市民に利用されています。

環境・健康・交流を育む  
もりやまエコパーク



市民がづくり・そだてるバラ園



バラサポーター  
花田清美さん

バラ園には、約50種類、約1,000株が植栽されており、市民バラサポーターの皆様の協力もあり、5月から12月にかけて美しい花を咲かせています。

私たちバラサポーターは、市内中からバラ愛好家約50名が集まり、講習会の開催や剪定作業等を定期的実施しています。色鮮やかで美しい花が咲き、多くの来場者でにぎわっているのが、大変やりがいを感じ、うれしく思います。



## ボトルtoボトル

守山市はコカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社等と「ペットボトル資源循環リサイクルに関する事業連携に関する協定」を結んでいます。資源を繰り返し循環利用できる仕組みで、CO<sup>2</sup>削減にも貢献しています。



「びわ湖の環境を守るためには何が大切かな？」それぞれの思いを付箋に書き出して、「モリヤマいいねスタンプ」を押してもらいました。

楽しみながら環境学習ができる  
仕掛けいっぱいの見学ルート。





賑わう中心市街地

暮らしを彩る、生活を豊かにするコト、場所が いっぱいあるまち

もりやま夏祭り



公園がいっぱいある

人にやさしいまち

パラエティゆたかな公園



チカ守山  
新感覚のカルチャースペース。



守山駅前近江鉄道ビル  
cocotto MORIYAMA  
ホテル併設の商業施設。



守山銀座ビル  
水と緑を活かした商業施設。



守山市中心市街地  
活性化交流プラザ  
あまが池プラザ  
市民の交流拠点。

開放感あふれる湖岸リゾート



スタート&ゴール! ビワイチ\*守山

サイクリストの集う  
フォトジェニックな湖岸

ビワイチ：琵琶湖を1周するサイクリングルート

湖岸緑地（野洲川河口）BIWAKO モニュメント／右上は琵琶湖サイクリストの聖地碑



琵琶湖大橋とサイクリスト



野洲川中洲親水公園



美崎公園



北川原公園



びわこ地球市民の森



守山町公園



多くの人が訪れる  
湖岸リゾート施設

琵琶湖マリオットホテル



セトレ マリーナびわ湖



守山湯元水春 ピエリ守山



妊娠前  
出産後



**産前産後を支援する「パパママサロン」**  
産前、産後のママ・パパ・子どもが集い、親子ふれあい遊び、おすすめ絵本やおもちゃの紹介、グループワークや妊婦体験など、子育て情報を交換する場として定期的に「パパママサロン」を行っています。

子育て支援が  
充実するまちだから、  
子育て世代が  
集まっています。



子育て  
支援



**にこにこ広場**  
市内保育園・こども園との合同事業として年3回、運動遊びや、手作り玩具づくり、童謡や絵本を題材としたコンサート、保育士による劇など、0歳児から親子で楽しめるイベントです。



**児童発達支援センター あゆっ子教室**  
心身の発達に遅れや偏りがある就園前の子どもを対象に、小集団での活動を通して、保護者が子どもの発達の特徴を正しく捉え、より良い親子関係を築いていけるように支援しています。また、保護者がその子に合った関わり方や言葉のかけ方を学び、「できた!」「楽しい!」「次はこんなことしたい!」と、子どもの成長を促し、肯定的な感情を育てるお手伝いをしています。

**親子ほっとステーション**  
市内7つの公民館で毎週実施されている、地域の子育て支援「親子ほっとステーション」。子育て中の保護者の交流の場、情報交換の場として、遊びの場の提供や、子育て情報の発信や相談など、家庭教育の支援を図ることを目的に開催されています。



地域で  
子育て支援



保育士の人材育成施設を備えた  
**滋賀短期大学附属すみれ保育園**  
研修施設では、市内の保育士の資質向上を図りながら、潜在保育士へのリカレント(学び直し)や子育て支援員の養成など、保育分野に関わる人材育成事業にも取り組んでいます。



**ICTの活用で子どもたちの学びの質を高める**  
ひとり1台の端末と各教室にある大型モニターを活用するICT環境での授業や、それぞれの理解度に合わせたAIドリルによる学習に取り組んでいます。



**低学年から英語に親しむ  
ハローイングリッシュ**

市内の小学校・幼稚園・保育園・こども園では幼少期から英語に慣れ親しめるよう、英語指導助手(ALT)による「ハローイングリッシュプロジェクト」を実施しています。昼食や休み時間を一緒に過ごしたり、朝の会や帰りの会で英語で歌を歌ったりゲームをしたりしながら、楽しく英語活動に取り組んでいます。



**一人ひとりにきめ細かな指導**

「教育文化都市」を目指す守山市では、子どもの考える力を育む取組み「守山市授業ベーシックステップ」や、学区内の小中学校が連携して学習意欲・学力向上に取り組む「小中連携事業」など、自ら学ぶ力を育む教育環境の充実に取り組んでいます。



**環境に配慮した守山中学校**

自然のエネルギーを最大限に利用した、『消費エネルギー0』を目指すスーパーエコスクールです。

学校・家庭・地域が連携して  
子どもたちを見守り、育てる、  
まちぐるみの教育をめざして—



**守山市立のすべての  
小・中学校は自校方式の  
学校給食です。**

学校生活9年間において、健やかに成長できるよう、温かくておいしい学校給食を提供しています。成長期の身体づくり、健康づくりの視点に立った食育を進めるとともに、地場産物を積極的に活用するなど、食への興味関心が持てるよう、毎月様々なテーマに基づく献立を作成しています。



温かいものは  
温かいうちに  
配膳されるのが  
うれしいね!



**【守山の日】**  
ある日のメニュー  
コッパン／牛乳／いかのバジル焼き  
守山産夏野菜のカレースープ／  
ベーコンと野菜のソテー



守山南中学校の給食室は  
体育館の1階にあります。



### 済生会守山市民病院

急性期診療を担う済生会滋賀県病院とともに、これから最も必要とされる回復期リハビリテーション機能を中心に、慢性期疾患、予防医療、透析医療などの診療機能を強化しています。質の高い切れ目のない医療を提供し、近隣の病院や診療所、行政とも連携することで、地域のみなさまの健康維持に貢献しています。



リハビリテーションセンター



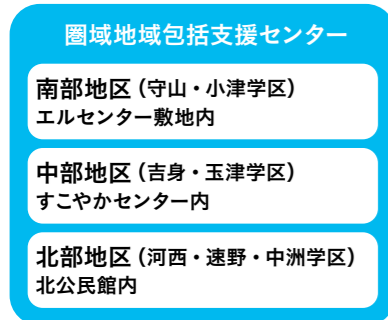
健診センター



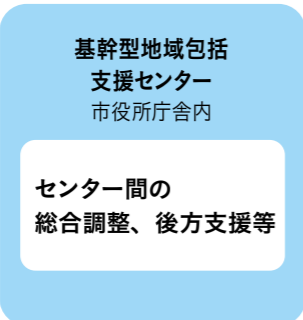
人工透析センター

### 地域包括支援センター

住みなれた地域で安心して暮らしていただけるように、医療、介護、福祉、健康など、さまざまな面から高齢者とその家族を支援しています。本人や家族、地域住民、ケアマネジャーなどから受けた様々な相談ごとを、適切な機関と連携して解決に努めます。



相談  
連携



#### ●介護予防の取組み

百歳体操・健康のび体操教室の開催等



#### ●認知症対策

認知症に関する普及啓発

認知症の早期発見・早期支援

認知症高齢者や家族介護者に対する支援

#### ●在宅医療と介護の連携強化 (在宅医療・介護連携サポートセンター)

在宅医療・在宅介護への移行調整

患者や家族からの相談、訪問

関係者のネットワークづくり

病院間または診療所との連携の支援

在宅医療や在宅看取りの普及啓発

### 湖南地域障害者生活支援センター

地域で暮らす障害のある方を支援し、安心して暮らせるようなまちづくりを目指します。



#### 地域生活支援拠点施設「ひとむれ」

障害のある方の緊急・夜間の対応が可能な24時間対応型事業や入浴サービス等が利用できるⅡ型事業など

を行う湖南地域障害者生活支援センター「すくらむ」を1階に、重度障害の方にも対応できるグループホーム「こだま」を2階に配置しています。

### 医療・福祉に関わる施設



#### 滋賀県立総合病院

滋賀県唯一の県立総合病院として、高度先進医療を担いながら地域の医療機関とも密に連携し、高度で安全な医療、患者に寄り添い信頼される医療を提供しています。



#### 滋賀県小児保健医療センター

主に難治・慢性疾患の子どもを対象とした医療・ケアの包括的なサービスを提供しています。



#### 守山市福祉保健センター (すこやかセンター)

乳幼児健診事業や療育事業など、福祉保健活動の拠点として、市民の皆様健康づくりを推進しています。

市民の健康を支える  
医療・福祉施設が充実した  
安心して暮らせるまち。

# 市民が主役の活力あるまち





2023  
08.14 OPEN



新庁舎動画  
YouTube



# 守山市役所 「つなぐ、守の舎」

まちと市民と“つながり”、“開かれた”立体的に“めぐる”「街道の庁舎」

基本理念 「わ」で輝く 全ての市民にやさしい  
安全・安心な庁舎



総合案内 (1F)



親子広場 (2F)



議場 (2F)

市民に開かれ、  
市民が集える場と  
楽しいコトが  
ある庁舎



多目的ホール (1F)



カフェ (1F)



防災会議室 (2F)

災害に強く、市民の  
安全・安心を支える庁舎



びわこ材(杉)を用いた  
CLT耐震壁



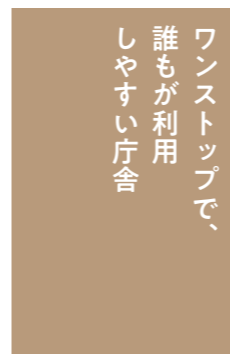
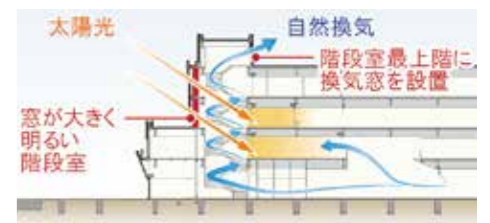
行政窓口 (3F)



市長室 (3F)

働きやすく、  
機能的で  
コンパクトな庁舎

環境と未来の世代に  
やさしい庁舎



行政窓口・キッズスペース (2F)



バリアフリートイレ



授乳室



MORIYAMA NEW YEAR 駅伝大会

新年を祝い、市民の健康と体力保持、スポーツを通しての市民のふれあいを広げることを目的に、小学生から大人までの幅広い世代で駅伝競走が行われています。

まちぐるみで  
さかんなスポーツ！  
子どもも大人も大活躍！



ファミリーマラソン



ゴールボール

パラリンピック正式種目。全員がアイシェードを装着し、音の鳴るボールを使用する競技。守山ではみんなが楽しめるスポーツとして定着しています。



守山野洲川クリテリウム

雄大な野洲川の堤防で風をきり、田園風景と集落の原風景のなかを疾走する自転車競技ロードレース。初心者から競技志向の方まで、様々な方が参加しています。



ほたるのまち守山  
野洲川健康ファミリーマラソン大会  
平坦で走りやすいコース設定。野洲川の自然や景色を楽しみながらマイペースで参加でき、走り方教室などもあるファミリーで楽しめる大会です。

スポーツフェスティバル

市民の健康で生きがいのある生活のために、それぞれの体力や能力に応じたスポーツを継続的に行うことや、地域の交流を図ることを目的とした大会です。



グラウンド・ゴルフ

市内の各学区にグラウンド・ゴルフ場が整備されており、スポーツと交流の場になっています。



LAKE BIWA TRIATHLON IN MORIYAMA

琵琶湖の魅力発信と「平和」をテーマに、地域活性化を目指し開催されるトライアスロン大会です。



レイジェンド滋賀FC・守山侍2000

守山には関西サッカーリーグに所属する2つの社会人チームがあり、「Jリーグ」を目指し切磋琢磨しています。



野洲川歴史公園サッカー場  
ビッグレイク

人工芝2面、天然芝1面の競技場があり、幅広い世代に広く活用されており、サッカー教室など選手育成にも力を入れています。



守山市民体育館

大アリーナ・多目的アリーナ・弓道場からなる総合体育館。市民スポーツの拠点となっています。



守山市民球場

両翼100m、外野は全面人工芝の本格的なスタジアムで観戦も楽しめます。



砂入り人工芝テニスコート  
(市民運動公園内)

雨の影響を受けにくい水はけの良いコートです。



# 歴史のまち



**大庄屋諏訪家屋敷 (市指定文化財)**

江戸時代の大庄屋屋敷。諏訪家のある赤野井村は永く淀藩の飛び地領で、諏訪家は代々、地域を代表する大庄屋をつとめていました。明治維新後も、諏訪家当主諏訪安明は、大津県に続き滋賀県に出仕し、その後、初代野洲郡長などを歴任。その後の安敬も玉津村長に選任されるなど、近代の地方自治にも多くの功績を残しました。



## 守山ゆかりの偉人



蓮如

**蓮如布教の拠点・金森**

比叡山の僧兵による「寛正の破却」によって、京都から避難し、金森を拠点に布教活動を行い、寺内町の形成を進めました。



金森長近

**金森長近の育った地**

後に飛騨国高山城主となる金森長近は青年期まで金森で育ち、父の姓大畑から改名し、金森を名乗ったとされています。



寺内町金森絵図



足利義昭

**足利義昭が居住した矢島御所**

後に室町幕府 15 代将軍となった足利義昭が約 1 年間居住した館。



一休宗純

**一休宗純ゆかりの古刹・少林寺**

一休宗純の高弟である桐岳紹鳳が開いた寺院。県指定文化財の「一休宗純像」(写真左)など一休宗純(一休和尚)にまつわる文化財が多数伝わっています。



**東門院**

比叡山守護のために創建されたと伝わり、正式名は比叡山東門院守山寺といます。護摩堂には国の重要文化財の不動明王坐像と脇侍の二童子像が安置されています。



**樹下神社常夜灯 (市指定文化財)**

江戸時代後期の石造常夜灯。



歌川広重は「木曾街道 (= 中山道) 六拾九次之内守山」と題して桜に囲まれた守山の宿場町を描いています。

# 守山宿

中山道第六十七宿



**中山道街道文化交流館**

江戸時代から続く町家を活かした、中山道や守山宿の情報を発信する休憩処。2階には天満宮の「三十六歌仙絵」(市指定文化財)が展示されています。



**山本正右衛門家住宅 (市指定文化財)**

江戸時代末期の建築とみられ、主屋をはじめ、蔵3棟や3つの庭園などがあります。守山宿で唯一、当初の状態を保つ貴重な文化財です。



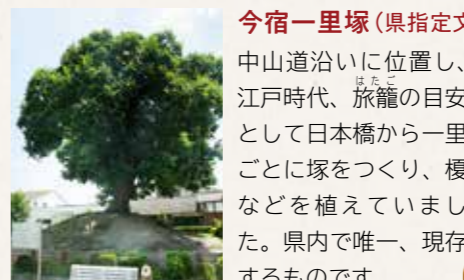
**石造道標 (市指定文化財)**

江戸時代中期に建立。「右 中山道 井美濃路」、「左 錦織寺 四十五丁 小乃者満みち」と刻まれています。



**土橋**

守山本宿と加宿(今宿)との境の吉川に架かる橋。江戸時代の古文書などによると当時は長さ20間(36m)、幅2間(3.6m)もあったそうです。



**今宿一里塚 (県指定文化財)**

中山道沿いに位置し、江戸時代、旅籠の目安として日本橋から一里ごとに塚をつくり、榎などを植えていました。県内で唯一、現存するものです。



**木造薬師如来坐像 (市指定文化財)**

中山道沿いに所在する慈眼寺に安置されています。近年の修理によって、当初の素地彩色仕上げの姿へとよみがえり、平安時代の作風を伝えています。

**守山宿・町家“うの家”**

元内閣総理大臣 宇野宗佑氏が生まれ育った家。宇野家は、江戸時代「長左衛門」と名乗り、宿場に馬や人足を提供する家柄。明治初期に酒造りに展換。近年、守山市が建物をゆずり受け、中山道守山宿の拠点、情報発信、憩いの場として活用されています。





ユネスコ無形文化遺産  
風流踊



下新川神社  
すし切りまつり  
(神事は日本遺産)  
かんこの舞 (国の重要無形民俗文化財)  
とよきいりひこのみこと  
祭神・豊城入彦命が東国を平定するために湖西から丸竿と丸筏で琵琶湖を渡り着いたこの地を幸津川と命名。この時、村人が鮒鮓を献上して喜ばれたという伝承に由来しています。また、すし切り神事の後には、国指定重要無形民俗文化財の「かんこの舞」と「長刀振り」が奉納されます。

# 奇祭

ユネスコ 無形文化遺産・国の重要無形民俗文化財  
近江のケンケト祭り長刀振り



小津神社 長刀まつり  
守山市杉江町、小津神社では例年5月5日に小津、玉津の両地域11町が8年に1回の輪番制で踊りを披露します。約1450年前、欽明天皇のころに琵琶湖のはんらんにより湖中へ流失した神霊を迎えた際、氏子らが踊りを奉納したのが始まりと伝えられています。踊り手が行列となり掛け声とともに長刀を左右に振り回したり、長刀を上空へ放り上げたり、体を回転させる妙技と田楽踊りを披露します。



勝部の火まつり (勝部神社)  
県選択無形民俗文化財。毎年1月の第2土曜日、無病息災を祈念して行われ、約800年の歴史を持つといわれる滋賀県の三大火祭りの一つです。



浮気の火まつり (住吉神社)  
県選択無形民俗文化財。住吉神社の火まつりは、より古式を伝えているといわれています。



古高鼓踊り (大將軍神社)  
県選択無形民俗文化財。古来より、干ばつの際の雨乞いや雨が降った時の感謝の踊りとして奉納されてきました。治水設備の整った現在では、保存継承を目的に数年に一度奉納されています。



豊年踊り (サンヤレ) (馬路石邊神社)  
市指定無形民俗文化財。豊年を祈る踊り(「サンヤレ」の囃子詞の「はやしこまば」といわれるサンヤレ踊り)として古くから継承されてきました。

## 発掘された 弥生時代の守山の 遺跡



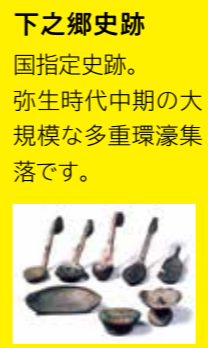
守山市埋蔵文化財センター  
服部遺跡の調査を契機にできた市内遺跡の調査研究や埋蔵文化財の収集保存、普及啓発の拠点施設。



服部遺跡  
県内最古と見られる弥生時代前期の水田跡や総数360基以上の弥生時代中期の方形周溝墓などが確認されています。



下之郷史跡公園  
環濠の一部を復元。弥生人養成講座をはじめ、史跡がテーマの体験活動も盛んです。



下之郷史跡  
国指定史跡。弥生時代中期の大規模な多重環濠集落です。

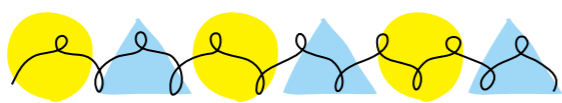


伊勢遺跡史跡公園  
大型建物遺構のレプリカや天井面を利用した映像展示があります。



伊勢遺跡  
国指定史跡。弥生時代後期の大規模な遺跡で、大型建物が整然と配置されています。我が国の形成過程を知る上で重要な遺跡です。

# 市民が主役のまち



市民のゆたかな心を育むまち守山。中心市街地には市立図書館「本の森」や文化の拠点である市民ホール。湖岸エリアには市外、県外からも多くの人を訪れる佐川美術館。文化・芸術が体験できるものや社会教育のためのものなど、ユニークで楽しいイベントも活発です！

心を育む  
ゆたかな  
文化・芸術が  
充実したまち

## 街を歩けば音楽に出会う/ ルシオール アート キッズ フェスティバル

ルシオールはフランス語で「ほたる」の意味。ルシオール アート キッズ フェスティバルは子どもから大人まで、本格的なクラシックコンサートやワークショップなど、さまざまな文化・芸術が体験できるイベントです。



アートを楽しむ子どもたち



市民ホールキオスク無料コンサート



マルシェもにぎやか



ユース ウィンド オーケストラ



文化を発信し続ける  
守山市民ホール

音楽や公演など、様々なジャンルで文化に触れる機会を提供しています。

### 社会教育

#### 野洲川冒険大会 (いかだくだけり)

家族や仲間と作った「手づくりのいかだ」で野洲川を冒険！



#### Paddy Festival in MORIYAMA (どろんこバレーボール)

コートが田んぼの泥んこバレー。参加メンバーのファッションも見逃せない。



自然と調和した造形美  
「佐川美術館」

国宝をはじめ、日本画や彫刻、陶芸作品を数多く展示しています。水をイメージした建物は自然と調和し、異空間で芸術鑑賞ができます。



市民の誇り  
守山市立図書館

守山市立図書館



外観



カフェ



### 読書日本一のまちを目指して

守山市は「読書が好き」という人であふれ、読書を通して豊かな生活、人生をおくり、広く深く読書に関わることができる「読書日本一のまちづくり」を目指しています。守山市立図書館は本の森をイメージした木質空間で「本と人が出会い、人と人がつながる知の広場」として市民に広く活用されています。防音スタジオやカフェも併設され、館外には目田川に沿った遊歩道もあり、いろいろな楽しみ方ができます。また、守山市立北部図書館（愛称「本の湖」）は、地域で読書に親しみ、幅広い世代の住民が交流できる拠点として活用されています。



守山市立  
北部図書館  
(愛称「本の湖」)



**もりやまフルーツランド**

琵琶湖の豊かな水と太陽の光をいっぱい浴びて育った「もりやま梨ともりやま(こばま)ぶどう」。「もりやまぶどう」は大粒で、芳醇な蜜の味と香りが、「もりやま梨」は果汁たっぷり、みずみずしいのが特徴です。



モリヤマメロン  
農家をはじめ、  
守山で就農する人が  
増えています。



**モリヤマメロン**

生産開始から45年の歴史を持つ守山の代表的なブランド農産品。糖度13.5度以上の甘さが特徴で、毎年市内外の方々が買い求めています。



**守山矢島かぶら**

矢島町発祥の小さかぶ。近年では、町外でも栽培され、「近江の伝統野菜」に認定されています。



**笠原しょうが**

江戸時代から作られてきた伝統野菜で、色白で柔らかな食感が特徴です。



**JAファーマーズマーケット  
おうみんち**

県下最大級の直売所。併設されたレストランでは、地元食材を使った「手作りおかず」が人気です。



**エリ漁**

古来から行われてきた漁法で、守山市は「エリ漁」発祥の地と言われています。



**パール野菜**

琵琶湖で養殖している真珠貝の廃棄貝殻を畑の土に活用して育てた野菜。SDGsの取り組みにつなげることを目指します。

**大阪から守山市へ移住し、モリヤマメロン農家になった岩崎さん**

守山市に移住して三年が経過した岩崎優希さん。「農業は決して簡単じゃないけど、先輩農家のみなさんに助けをもらいながら頑張っています」と話します。守山市は「ほどよく街で、ほどよく田舎。市中心部へのアクセスも良い。そして自分はこんな自然豊かな場所で仕事ができる。近隣のみなさんも親切で、いうことありません」と、広々とした田畑を見渡し、澄み切った青空を見上げて満足そうです。

大阪の繁華街でカラオケ店を一人で切り盛りする毎日。夜間営業中心の生活に少し行き詰まりを感じていました。そんななか、世界はコロナ禍に見舞われます。「自粛要請にしたがって補助金をもらう道もあったけど」岩崎さんはその道を選ばず、店をたたみ、以前から興味があった農業にチャレンジしようと決意したのでした。

大阪で開催された農業フェアに出かけ、たくさんの出展ブースを見比べました。「足を運んでみたくて、守山に。そしてこの風景にひと目惚れしました」。大都会の大阪とは何もかもが違う守山市。「ここに住みたい、と強烈に思っ」その足で就農相談に行きました。

土と作物に向き合い、ひととおり肥料や農薬の扱いを学び、いよいよ本格的に「自分の畑」を稼働させ始めました。

「私のつくった野菜を多くの人に食べてほしい。豊かな大地から獲れたての野菜や果物をできるだけ早く届けたい。最良の方法を模索しています」と笑顔で語ってくれました。



**ローズユニバースの和ばら**

世界で唯一の「和ばら」。食用、入浴用・ジャム、飲用ローズウォーターなども開発されました。



**クニエダの大きなばら**

最新システムの導入で、減農薬の生産が可能となり、出荷量の安定化が図られています。



**守山のいちご**

直売だけでなく加工品販売にも取り組み、「守山いちご」のブランド化が期待されます。



**清原織物の  
綴織の名刺入れ**

文化財にも使われている百年以上前の綴織が名刺入れに。



**清原のふくさ**

きめ細やかな心づかいから生まれた美しい日本文化のカタチ。



**モンレープのふなずしパイ**

滋賀県の名産「鮒ずし」をパイ生地練りにこんだ逸品。



**比叡ゆば本舗ゆば八の生ゆば**

地元滋賀県産大豆を100%使用した生ゆばです。



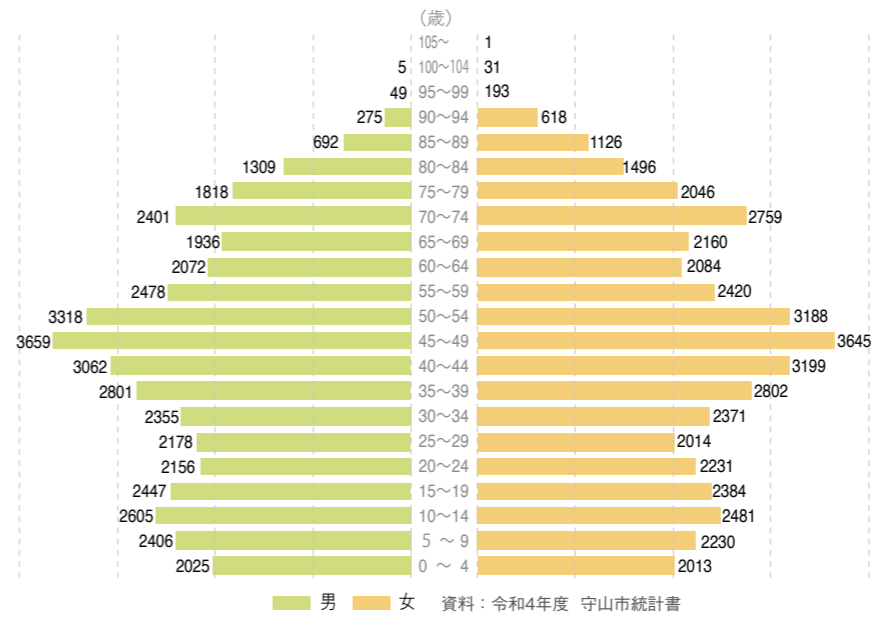
**遠藤醤油の醤油**

大正6年創業、守山の自然が育む天然醸造醤油を製造販売。

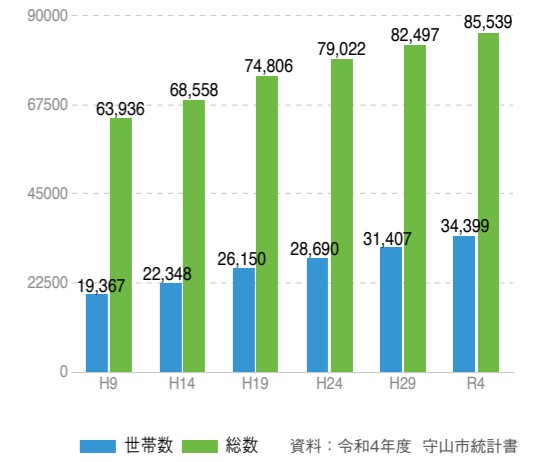
# MORIYAMA DATE

位置〈市役所〉  
 北緯 35° 03' 32" / 東経 135° 59' 40"  
 面積 55.74 平方キロメートル  
 人口 85,846 人  
 世帯数 34,900 世帯  
 (令和 5 年 9 月末現在)

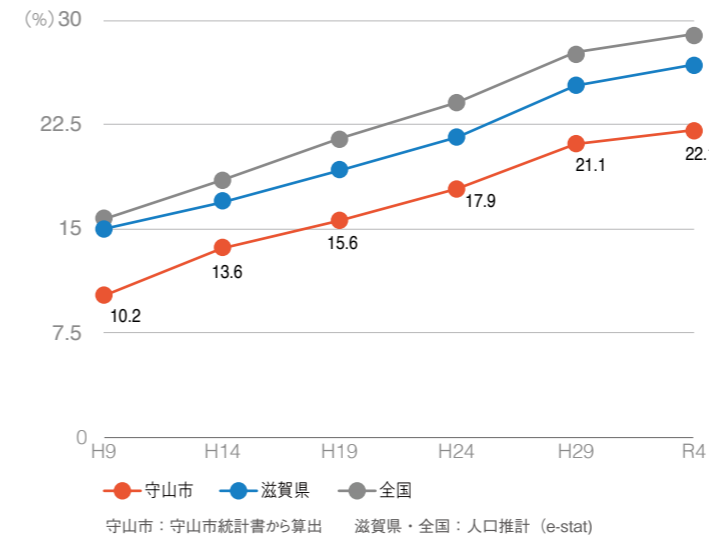
人口構成 (人口ピラミッド) (令和 4 年 9 月 30 日時点)



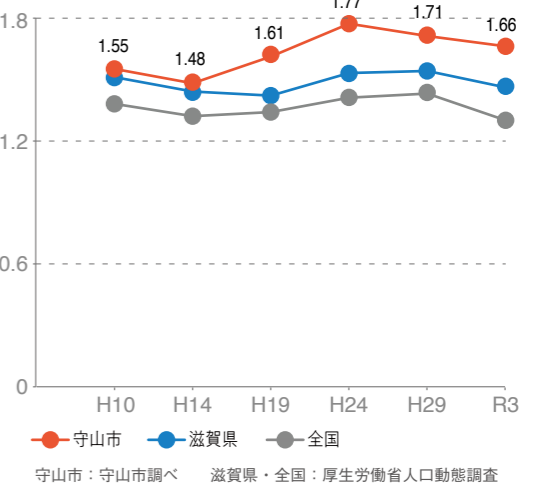
人口・世帯数の推移



高齢化率



合計特殊出生率



市民の暮らし  
令和3年中

人口密度  
1km<sup>2</sup>あたり 1,525 人

世帯  
1世帯に 2.5 人

出生  
1日に 2.1 人

結婚  
1日に 1.0 組

公園  
1人あたり約 3.85 坪

転入  
1日に 9.3 人

転出  
1日に 8.3 人

市職員  
市民 157 人に 1 人

教員  
小・中学校  
生徒 16 人に 1 人

資料：令和 4 年度 守山市統計書 ※公園のみ独自調べ

# 守山の歴史

昭和	
45年 1970	守山市発足、市役所開所式。初代市長に北川俊一氏就任。自治会名改正。福祉事務所を設置。守山音頭発表。吉身保育園完成。
46年 1971	北川俊一氏無投票で初代市長として再選。北公民館完成。市役所速野支所併設。ごみ収集の無料化実現。国鉄守山駅開業60周年。野洲川改修工事起工式。
47年 1972	(財) 守山市土地開発公社設立。野洲川改修工事で川辺地区のうち24世帯移転。
48年 1973	守山駅舎完成。宮田埋立地でごみの埋立処分を開始。玉津保育園、第1なぎさ公園完成。市役所駅前連絡所業務開始。守山市、野洲郡少年センター開設。
49年 1974	第1回市民歩こう会開催。吉身小学校校舎完成。守山市史発刊。都市計画道路（片岡-栗東線）事業実施。服部遺跡試掘調査開始。
50年 1975	守山市、カウアイ郡姉妹都市提携締結。二代目市長、高田信昭氏就任。両陛下、県立整肢館を御視察。守山市の木に「クスノキ」、市の花に「妙蓮」が決定。
51年 1976	農業者トレーニングセンター完成。市同和教育研究大会を開催。浮気保育園、小津会館、玉津会館(老人憩いの家)、中洲会館(野洲川改修記念館) 完成。地区会館業務開始。第2なぎさ公園完成。
52年 1977	小津幼稚園、保育園、守山市民体育館、守山会館完成。国体・高校総体守山市準備委員会発足。
53年 1978	吉身会館完成。市立図書館完成。守山北中学校開校。守山市野洲郡休日急病診療所開設。速野会館完成。速野支所移転。印鑑登録カード化実施。第2次守山市総合発展計画を策定。
54年 1979	高田市長、無投票で再選。古高保育園完成。びわこ国体市民運動実践協議会結成大会開催。野洲川放水路通水式。'54全国高校総体バレーボール競技開幕。
55年 1980	河西会館新築移転。市制10周年記念式典。市制のあゆみ刊行。守山市民憲章の制定。地域総合センター開設。埋蔵文化財センター、守山市民球場完成。
56年 1981	守山漁村センター竣工。市障害者福祉教育センター業務開始。第36回国民体育大会開催。（バレーボール、軟式野球〔少年男子〕会場）
57年 1982	木浜漁港、地域総合センター竣工。守山市市民病院開設。人工飼育による「ゲンジボタル」の羽化に成功(鳩の森公園)。ごみ収集に指定紙袋制スタート。第1回野洲川冒険いかだくんだり開催。
58年 1983	高田市長、無投票で3選。緑のもりやまを創る会が環境庁長官表彰を受ける。人口5万人到達。県立守山北高等学校開校。サンライフ守山(現さんさん守山) 落成。
59年 1984	第3次守山市総合発展計画基本構想策定。第1回野洲川健康ファミリーマラソン大会開催。守山南中学校開校。交通安全都市を宣言。
60年 1985	環境センター操業開始。市民運動公園内に「交

<span></span>	<span></span>	<span></span>
<b>市章</b>	<b>市の花 妙蓮</b> （ハス）	<b>市の木 クスノキ</b>
守山市の「も」を図案化、平和円満と飛躍発展の姿を象徴しています。	県の天然記念物、一茎に数多くの花をつけ、花びらの枚数は3,000～5,000枚になるものもあります。	わが国に産する樹木のうちで最大になるもので、成長も早く、雄大で力強い木です。

61年 1986	(財) 守山市文化体育振興事業団、守山商工会議所設立。環境センター粗大ゴミ処理施設稼動。守山駅前コミュニティホールがオープン。市民プール完成。守山駅前連絡地下道が完成。市民ホール開設。住民情報システムオンライン稼働。東門院、重文「十一面観音立像・毘沙門天立像」が焼失。
62年 1987	高田市長、無投票で4選。市シルバー人材センター発足。「ほたるの里」開通。営業ごみ収集の許可業者制スタート。
63年 1988	守山市野洲郡勤労者互助会設立総会開催。野洲川放水路記念広場オープン。今浜婦人消防隊が全国婦人消防操法大会に出場。「のどかな田園都市守山平和都市宣言」が議会で決議。

平成	
元年 1989	廃プラスチック類溶融固化施設竣工。米国ミシガン州エイドリアン市と姉妹都市提携。守山女子高等学校創立30周年記念式典挙行。
2年 1990	物部小学校、守山小学校から分離開校。物部幼稚園、守山幼稚園から分離開園。ほたるの森資料館完成。野洲川廃川敷地の骨材採取平地化事業に着工。市制20周年記念式典挙行。ねんりんピック'90ソフトボール交流大会開催。野洲川地区農地開発事業起工式。
3年 1991	高田市長、5選。市国際親善協会発足。明高中学校、守山北中学校から分離開校。韓国 忠清南道 公州(コンジュ) 市と姉妹都市提携。湖岸道路が開通。（木浜町-大津大萱14.7km）。野洲川ふれあい広場オープン。人口6万人到達。伊勢遺跡から全国最大規模の高床式建物跡が出土。（弥生時代後期）
4年 1992	第1回環境美化推進バスを運行。すこやかセンターオープン。立入が丘小学校が吉身小学校から分離開校。立入が丘幼稚園、吉身幼稚園から分離開園。国道477号が市内を通過。酒寺遺跡から日本最古級の石柁出土。二ノ畦・横枕遺跡から環壕集落発掘。
5年 1993	第100回記念市民歩こう会開催。「もりやま芦刈園」開園。ハノ坪遺跡から衣笠の立ち飾り出土。琵琶湖大橋4車線化。小津神社長刀まつり保存館完成。野洲川暫定通水十五周年記念碑建立。三代目市長、甲斐清氏就任。守山フラーツランドオープン。人権尊重都市を宣言。守山パートサテライトオープン。初の名誉市民に宇野宗佑氏と森口華弘氏。全国5市と「災害時における相互応援協定」を調印。
6年 1993	高田市長、無投票で3選。緑のもりやまを創る会が環境庁長官表彰を受ける。人口5万人到達。県立守山北高等学校開校。サンライフ守山(現さんさん守山) 落成。
7年 1995	第3次守山市総合発展計画基本構想策定。第1回野洲川健康ファミリーマラソン大会開催。守山南中学校開校。交通安全都市を宣言。
8年 1996	守山市誌自然編発刊。道路10路線愛称決定。ごみの減量化、資源化を目指し市内全小学校に生ごみ処理器設置。シルバーワークプラザオープン。
9年 1997	災害時の飲料確保に、市上下水道公認業者協同組合（現市管工事業協同組合）と復旧作業

10年 1998	下之郷遺跡から弥生時代の9重の環濠を確認。新しい市民病院が開院。湖南広域行政組合発足。名誉市民・元内閣総理大臣宇野宗佑氏が死去。
11年 1999	甲斐市長、無投票で再選。下之郷遺跡から、全国で初めて完全な形で弥生時代の戦闘を物語る木製の盾が出土。第4次総合計画基本構想が議決。守山ふれあい公園に砂入り人工芝使用のテニスコート2面完成。市民病院旧病棟が療養型病床群病棟としてフレッシュアップ。伊勢遺跡の高床式建物跡で祭祀と政治一体から、分離過程を示す発見。守山中学校に柔剣道場が体育館とともに新築。
12年 2000	中山道守山宿まちづくり基本構想をまとめる。市ほたる条例と市情報公開条例を施行。市公文書館開館。第33回全国ホテル研究大会開催。市制施行30周年記念式典挙行。第4次市総合計画「もりやまレインボープラン2010」を策定。下之郷遺跡で方形区画溝建物跡を発掘。方形区画としては国内最古。野洲川立入河川公園に芝生広場とクレー広場完成。
13年 2001	守山市誌地理編発刊。トレイ類の分別回収開始。市内郵便局と市が、道路の破損や不法投棄などの情報提供「市民生活にかかる情報提供に関する協定書」に調印。下之郷遺跡「外環濠の溝」西端に発見。第9回世界湖沼会議守山セッション。友好交流都市協定を6市が締結。伊勢遺跡で国内最大級の弥生時代後期大型建物跡を発見。
14年 2002	下之郷遺跡が国指定史跡に。野洲川畜苑利用開始。県下初の大型児童センター「ほぼえみセンター」がオープン。守山市駅前総合案内所、美崎公園がオープン。幸津川町下新川神社の宗源宣言」など3点を市文化財に指定。ライズウィル都賀山竣工。ららぽーと守山(現モリーブ) に市民サービスセンターがオープン。播磨田東遺跡から金製小玉・ガラス小玉が出土。（古墳時代後期）飲料用紙パックが完成。世界水フォーラムin守山開催。守山市誌地理編資料古絵図を発刊。中山道守山宿に「町家ふれあい館筆忠」オープン。立入水源地整備工事完成。野洲川川田河川公園がオープン。姉妹都市韓国公州市より呉英姫市長が来市。古高・経田遺跡からほぼ完全な形の琴が出土。住民票の写しなどの自動交付サービス開始。
15年 2003	四代目市長、山田亘宏氏就任。守山駅前東口公衆便所完成。守山市誌資料編歴史年表を発刊。速野幼稚園新園舎完成。市コミュニティ防災センター・北浦学習が完成。世界水フォーラムin守山開催。守山市誌地理編資料古絵図を発刊。中山道守山宿に「町家ふれあい館筆忠」オープン。立入水源地整備工事完成。野洲川川田河川公園がオープン。姉妹都市韓国公州市より呉英姫市長が来市。古高・経田遺跡からほぼ完全な形の琴が出土。住民票の写しなどの自動交付サービス開始。
16年 2004	欲賀遺跡で市内初の巫女形埴輪が出土。河西

<span></span>	<span></span>	<span></span>
<b>カウアイ郡</b>	<b>エイドリアン市</b>	<b>エイドリアン市</b>
(米国ハワイ州)	(米国ミシガン州)	(米国ミシガン州)
昭和50(1975)年提携	平成元(1989)年提携	平成元(1989)年提携

カウアイ島は『庭園の島』と呼ばれ、全島がまるくで熱帯植物園ともいえる美しい島です。観光およびコーヒー、パイナップルの栽培で支えられており、特に観光地としてシダの洞窟、ワイメア峡谷(リトルグランドキャニオン)、ルマハイビーチなどはよく知られ、観光客でにぎわっています。

幼稚園新園舎完成。人口7万人到達。J R守山駅西口広場の再整備工事が完成。乳幼児の福祉医療費の無料化。小学校低学年に「35年学級制」を導入。「市誌資料古文書目録第1集」を発刊。市民交流センター「さんさん守山」が市民活動の拠点として始動。守山ほたるパークアンドライドを実施。笠原町の蛸江神社から県内最古の天部形立像が発見される。「少年赤十字団発祥の地」顕彰碑を建立。吉身・小津・玉津・河西地区会館リニューアル工事を開始。一般廃棄物最終処分場が完成・供用開始。第1回環境フェア(もりやま環境フェア2004) 開催。環境センター内にリユースセンターを開設。野洲川改修事業完成記念式典・記念碑建立。デジタルコンテンツ「守山のむかし話」(電子紙芝居) 4話が完成。木造天部形立像など5件6点を新たに市指定文化財に指定。	17年 2005	世界花火大会滋賀で台湾の花火3,000発打ち上げ。県内初塚の越遺跡で縄文時代中期の有孔鈔付土器などが出土。速野カナリヤ保育園が開園。石田配水場が完成。カウアイ郡との姉妹都市提携30周年の記念植樹祭で、市長らが訪米。「きめ細やかな指導の教育特区」の認定を受ける。立命館とまちづくり協定を締結。野洲川歴史公園サッカースタジアム「ビッグレイク」オープン。守山みらい債を発行。
18年 2006	守山市誌歴史編、生活・民俗編発刊。指定管理者制度導入（13施設）。守山女子高等学校を学校法人立命館に移管。立命館守山高等学校が開校。小学校低学年30人程度学級開始。市指定ごみ袋の店舗販売開始。近江妙蓮「平成の献上」。野洲川歴史公園田園空間センター（田園空間博物館）開設。	
19年 2007	山田市長、2期目再選。若鮎保育園新園舎完成。下之郷遺跡から弥生時代のメロンの仲間が出土。幸津川地藏堂の木造地藏菩薩坐像を市指定文化財に指定。 玉津小学校新校舎完成。中洲幼稚園新園舎完成。日本スポーツマスターズ2007びわこ大会開催。市民体育館リニューアルオープン。第2回守山みらい債発行。はすねだ保育園新園舎完成。	
20年 2008	名誉市民森口華弘氏が死去。野洲川畜苑葬祭棟が完成。国内最古の和韓混浴見つける。「おうみんち」竣工。中山道街道文化交流館がオープン。守山市誌特別編「守山城物語」発刊。まちづくり会社「株式会社みらいもりやま 21」が発足。第21回全国スロケ祭開催。生涯学習・教育支援センターオープン。	
21年 2009	玉津こども園開園。吉身東町慈眼寺の薬師三尊像(市文化財)が修復を終えて還座。	
22年 2010	小津こども園開園。水道サービスセンターを開設。はすねだ保育園、速野カナリヤ保育園がこども園に移行。放課後児童クラブ「カナリヤ第三クラブ」開設。市制施行40周年記念式典挙行。中山道守山宿にぎわい広場オープン。下之郷史跡公園がオープン。	
23年 2011	市民体育館多目的アリーナ竣工式。5代目市長、	

<span></span>	<span></span>	<span></span>
<b>エイドリアン市</b>	<b>エイドリアン市</b>	<b>エイドリアン市</b>
(米国ミシガン州)	(米国ミシガン州)	(米国ミシガン州)
平成元(1989)年提携	平成元(1989)年提携	平成元(1989)年提携

脱トイト市市役所。脱トイト市市役所。脱トイト市市役所。

Detroit市の南西約110kmに位置。なだらかな丘陵地帯で形成され森や林があちこちに点在し、カエデや松などが目につく田園都市です。エイドリアン市の由来は1825年、アディソン・カムストックによって創立され、ローマ皇帝HADRIANにならって『ADRIAN(エイドリアン)』と名付けられました。

宮本和宏氏就任。守山市消防団が最高栄誉「まとい」の受賞を報告。第5次守山市総合計画「[わ] で輝かせよう ふるさと守山」がスタート。近江兄弟社もりの風こども園開園。ひなぎくこども園竣工式。守山小学校・幼稚園新校(園)舎完成。えんまどう公園完成。	24年 2012	暴力団排除条例施行による守山警察署との暴力団排除に関する連携についての合意書合同調印。伊勢遺跡が国の史跡指定を受ける。歴史文化まちづくり館(守山宿・町家“うの家”) オープン。長野県飯田市、熊本県水俣市と災害時相互応援協定を締結。家庭的保育事業(保育ママ) 2施設の開所。地域包括ケアシステムスタート。「ルシオール アートキッズフェスティバル」開催。中学校スクールランチ制度導入。ハローイングリッシュプロジェクト事業をモデル校として小津、玉津、中洲の幼稚園こども園と小学校で実施。中心市街地活性化交流プラザ(あまが池プラザ)、あまが池親水緑地オープン。重症心身障害者通所施設「たいよう」が開設。市民文化芸術祭開催。安全で安心なまちづくりネットワークに関する協定締結。放課後等デイサービス「もじろう」の開設。守山市消防団サンレディース分団消防操法県大会優勝。もりやま市民共同発電所推進協議会設立。デマンドタクシー(もーりーカー)運行開始。
25年 2013	守山中学校校舎改築基本設計・実施設計委託業務設計者を公募型 コンペ方式により選定。もりやま市民ソーラー1号機(守山中学校)竣工。24時間対応の「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」サービス開始。市民病院、経営形態を地方公営企業法の全部適用に移行。滋賀県立大学と、地域活性化と人材育成を目的に協定を締結。守山の都市ブランド化の取組をスタート。守山市・野洲市と守山野洲医師会、草津栗東守山野洲歯科医師会、守山野洲薬剤師会が災害時の医療支援活動に関する協定を締結。第21回全国女性消防操法大会に守山市消防団サンレディース分団が出演。人口8万人到達。勝部4号水幹線完成。浮気保育園園舎改築基本設計・実施設計委託業務設計者を公募型 コンペ方式により選定。	
26年 2014	ブランドメッセージ・ロゴデザイン発表。守山まるごと活性化プランを策定。北川原公園オープン。守山市・福生市・登別市とのスモーツ交流大会開催。琵琶湖大橋開通50周年記念イベント開催。もりやま健康フェスティバル開催。大庄屋諏訪屋敷まつり、伊勢遺跡まつり、下之郷遺跡まつり開催。登別市・医療・健康・環境産業フェア開催。中洲幼稚園創立50周年記念式典開催。	
27年 2015	宮本市長、2期目再選。北川家住宅土蔵が守山市初の国登録有形文化財に登録。立田町ラウンドアバウト完成。みとつ公園オープン。もりやま循環型ふるさと“農” 税スタート。近江妙蓮市花制定40周年。全国高等学校総合文化祭「2015滋賀びわこ総文」開催。全国高等学校総合体育	

<span></span>	<span></span>	<span></span>
<b>コンジュ公州市</b>	<b>公州市</b>	<b>公州市</b>
(韓国 忠清南道)	(韓国 忠清南道)	(韓国 忠清南道)
平成3(1991)年提携	平成3(1991)年提携	平成3(1991)年提携

ソウルの南方約150kmに位置し、テジョン市の衛星都市でもあります。市内には錦江(クムガン) が悠々と流れ、自然景観に恵まれた百済の古都、観光の名所として知られています。公山城および末山里古墳群は平成27年(2015年)7月4日に世界文化遺産に登録された「百済歴史遺跡地区」に含まれています。

大会ソフトボール競技(男・女) 開催。 滋賀県消防操法訓練大会(小型ポンプの部) 河西分団34年ぶりの優勝。守山市教育行政大綱の策定。浮気保育園と浮気団地公園竣工式。日本体育大学との協定締結。米国カウアイ郡友好親善使節団が来市。市立図書館「本の森」の設計者選定について公開型プロポーザルを実施。	28年 2016	もーりーカーが全区間400円均一料金へ。大庄屋諏訪屋敷特別公開。もーりー守山ふるさと大使を任命。ラウンドアバウトサミットin守山を開催。市立守山中学校完成。東京五輪・パラリンピックのホストタウンに県と共同で登録(相手国：トルコ共和国)。
29年 2017	守山市イクボス宣言。地域事業者向け自転車購入補助金制度。今治市との自転車を通じたまちづくり協定・災害時相互応援協定締結。勝部火祭り交流館オープン。姉妹都市韓国公州市使節団来市。四五都市連絡協議会(福生市、登別市、守山市)。環境施設更新協定書締結、環境センター4町営書締結。守山市環境学習都市宣言制定。	
30年 2018	守山市健康推進員連絡協議会30周年記念大会開催。済生会守山市市民病院がスタート。守山銀座ビル起工式。さづかわ伝統文化保存会館竣工式。大庄屋諏訪屋敷オープン。守山市青少年育成市民会議50周年記念大会開催。新図書館オープン。	

令和	
1年 2019(31年)	宮本市長、3期目再選。ネウボラ創造プロジェクトの始動。守山市役所横に働く人が集えるコワーキングスペースオープン。「灯りでつなぐ、守山2019」でゲネシ世界記録達成。
2年 2020	新型コロナウイルス感染症対策(感染拡大防止への取組と各種支援の実施)。第5次守山市総合計画後期基本計画を策定(令和3年4月～令和8年3月)。済生会守山市市民病院の新館(リハビリテーションセンター・健診センター) オープン。守山銀座ビルグランドオープン。市制施行50周年。守山みらい懇談会の開催・提言。待機児童の解消。各圏域地域包括支援センターの整備。もりやまエコパーク交流拠点施設オープン。新型コロナワクチン接種の実施。市制施行50周年記念式典・記念講演。新環境センター稼働。
4年 2022	人口8万5,000人到達。守山市新庁舎「つなぐ、守の舎」の工事着工。J R守山駅東口における新施設整備等に関する具現化方針確定。もりやまエコパークグラウンド・ゴルフ場、バラ園、遊びの広場オープン。市立の全中学校で自校方式での給食を開始。
5年 2023	6代目市長、森中高史氏就任。新庁舎「守の舎」供用開始。

<span></span>	<span></span>	<span></span>
<b>守山市PRキャラクター ほたるの妖精 もーりー</b>	<span></span>	<span></span>
<span></span>	<span></span>	<span></span>
もーりーの部屋▶	<span></span>	<span></span>
(滋賀県守山市公式ウェブサイト)	<span></span>	<span></span>